



平成22年11月8日

各位

会社名 株式会社ソフト99コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 渡辺 泰
(コード番号 4464 東証第二部)
問合せ先 取締役グループ経営企画室長 田中 秀明
(TEL. 06-6942-8761)

平成23年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成22年7月23日に公表した、平成23年3月期第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）の業績予想と、本日公表の平成23年3月期第2四半期決算において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成22年7月23日発表)	百万円 10,500	百万円 850	百万円 930	百万円 185	円 銭 8.55
今回実績 (B)	10,649	1,079	1,171	295	13.67
増減額 (B-A)	149	229	241	110	
増減率 (%)	1.4	27.0	25.9	59.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	10,050	708	802	446	20.67

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高は計画通りに推移いたしました。利益面については、ファインケミカル事業部門において、業務用製品をはじめとする高付加価値製品の販売へのシフトが進んだこと、サービス事業部門において、新規取引先の開拓活動や自動車整備・钣金事業の入庫が順調に推移したこと等により、営業利益、経常利益が予想を上回る結果となりました。また、四半期純利益につきましても、株式市場の低迷により投資有価証券評価損を特別損失として計上しますが、営業利益及び経常利益の増加により前回発表予想を上回る結果となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績好調はあるものの、先行きは依然として不透明であることから、現時点において前回予想を修正しておりません。

※ 上記予想は本資料の発表日現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上